

第 60 回日本消化器がん検診学会総会

The 60th Annual Meeting of the Japanese Society of Gastrointestinal Cancer Screening

趣 意 書

会期:2021 年 6 月 4 日(金)~6 日(日)

会場:ステーションコンファレンス東京および Web 開催

第 60 回日本消化器がん検診学会総会 会長

小川 真広

(日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科分野

日本大学病院 消化器内科 超音波検査室)

ご挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より「日本消化器がん検診学会」につきましては格別のご厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。

日本のがん検診の歴史は、1960年（昭和35年）に東北大学の黒川利雄教授が中心となって、胃がん検診のX線装置を載せた車を開発し、宮城県での巡回検診を開始したことが始まりと言われております。本学会は、その2年後の1962年（昭和37年）に私の医局の先輩にあたる有賀槐三先生が世話人となって「胃集検研究会連絡会」が設立され、翌年の1963年（昭和38年）に「日本胃集団検診学会」と改称し学会として設立されたのが始まりです。その後、1982年には大腸がん検診と超音波検査による肝・胆・膵検診の参加に対応して「日本消化器集団検診学会」へ、さらに2006年には個別検診の普及に対応するために「集団」を外して「日本消化器がん検診学会」と改称し、現在に至ります。そして今回、設立60年の記念の年を迎えました。このような歴史ある学会の第60回記念大会の会長を任命され、身に余る光栄と感じるとともにその責任の重さに身の引き締まる思いでいっぱいです。

このように日本で生まれた検診をこれからも素晴らしいものとし、発展させていくためにはまだやるべきことが山積していると感じております。そのような中、学会で異なる分野の人々とディスカッションを行い、その成果を社会にアピールすることが学会の使命と感じております。

そこで、今回の学会テーマを“信用と信頼”とさせていただきます。

信用（credit）と信頼（trust）の意味は国語辞典を紐解いてみると、信用とは信じて任用すること、信頼とは信じて頼ること、とあります。これまでの素晴らしい実績やevidenceのある手法があり、それらの業績に関して信用が得られている検診が、“信用のある検診”です。これに対して、良い先生がいる、施設のシステムが良い、精度管理などをしっかりと施行しているなど、患者やそのご家族の方から精神面も含めて評価されるのが“信頼される検診”となります。

つまり、信用はないけれど信頼される検診施設はあり得るということになります。これから信用と信頼の双方を得られる検診を育むためにはどのような改革を行っていけばよいのか？自施設という枠組みを超え、行政的な観点も含めてこれからの検診業界のあるべき姿を本学会で討論して頂き、少しでも検診分野の発展に役に立つことができれば、学会の社会貢献という公共的役割の一端を担うことができると考えております。さらに2020年はCOVID-19の世界的な感染拡大により未曾有の事態が続いております。各施設においても“新しい検診様式”を目指し改革が行われた年にもなりました。この経験を活かしたような検診様式を目指すことが望まれるのか？も最新情報をまじえてのディスカッションができればと思います。

本来、総会の運営は参加費によって賄うべきであるとは存じますが、本総会の目的は医学・薬学関係のみならず、広く各方面のご支援をいただければはじめて達成されるものであります。

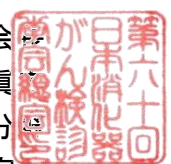
誠に恐縮ではございますが、このような趣旨をご理解いただき、何卒格別のご配慮を賜りますように切にお願い申し上げます。

本総会の開催に際しましては、来場者への万全の安全対策やWeb配信の活用など、十分な感染症対策を実施いたしますことを申し添えます。

末筆ながら貴社の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

謹 白

第60回日本消化器がん検診学会総会 会長
小川 眞
(日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科分
日本大学病院 消化器内科 超音波検査室)



会議の名称

和 名：第 60 回日本消化器がん検診学会総会

英文名：The 60th Annual Meeting of the Japanese Society of Gastrointestinal Cancer Screening

主 催

一般社団法人 日本消化器がん検診学会

開催期間

2021 年 6 月 4 日（金）～6 日（日）

※6 日（日）は、医師研修会と市民公開講座のみ実施

Web での配信期間：2021 年 6 月 4 日（金）～17（金）（予定）

※2021 年 3 月から 5 月の期間中に、プレウェブセミナーの開催も予定しております。

会 場

ステーションコンファレンス東京

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー

※Web からのご参加いただけます

開催の概要

- (1) 会議の構成：特別講演、招待講演、シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション、一般演題、附置研究会、超音波フォーラム、放射線フォーラム、医師認定研修会、ランチョンセミナー等
- (2) 使用言語：日本語
- (3) 参加予定者数：約 1,200 名
- (4) 出版物の有無：有り（プログラム・抄録集）
- (5) 収支予算概要：

収入項目

参加費（医師 ¥15,000 x 450 名）	¥6,750,000
参加費（医師以外 ¥8,000 x 700 名）	¥5,600,000
抄録集販売収入	¥100,000
学会補助金	¥2,800,000
医師認定研修会参加費（半日 ¥8,000 x 100 名）	¥800,000
医師認定研修会参加費（全日 ¥15,000 x 50 名）	¥750,000
セミナー共催費	¥10,500,000
プレウェブセミナー共催費	¥900,000
プログラム・抄録集広告掲載費	¥2,100,000
企業・書籍展示会収入	¥3,400,000
ホームページバナー広告掲載費	¥1,000,000
幕間 CM 上映費	¥2,000,000
第 60 回総会応援施設協賛金	¥1,000,000
寄附金	¥4,000,000
合計	¥41,700,000

支出項目

会場関連経費	¥11,500,000
運営費	¥10,000,000
当日人件費	¥2,100,000
Web 開催関連経費	¥5,000,000
講師・招待者招聘費	¥3,200,000
会議費	¥3,300,000
プログラム・抄録集作成費	¥2,500,000
その他印刷費	¥650,000
通信運搬費	¥250,000
学会運営委託費	¥3,200,000
合計	¥41,700,000

予定参加費（事前登録なし）

医師	15,000 円
医師以外	8,000 円

※参加費にはプログラム・抄録集 1 部を含みます。

企業寄附金募集要項及び概要

- (1) 企業寄附金 4,000,000 円
- (2) 用途 第 60 回日本消化器がん検診学会総会の開催準備・運営資金に充当
- (3) 募集金額 随意となっております。
- (4) お申込方法 別紙『寄附金申込書』に必要事項をご記入の上、下記申込先まで

FAX または E-mail にてお送りください。なお領収証は振り込み窓口の控えをもってそれに充ててください。領収証が別途必要な場合は、その旨を申込書に付記してください。

(5) 申し込み締切日 2021年5月31日(月)

プログラム・抄録集 広告掲載概要

- (1) 発行部数 1,200部(予定)
- (2) 媒体作成費 2,500,000円(税込)
- (3) 広告料総額 2,100,000円(税込)
- (4) 広告掲載料(税込)及び募集数
- | | | | |
|-----|--------------------|----------|----|
| 表紙2 | (A4 / 1頁 / モノクロ) | 200,000円 | 1社 |
| 表紙3 | (A4 / 1頁 / モノクロ) | 200,000円 | 1社 |
| 表紙4 | (A4 / 1頁 / カラー) | 300,000円 | 1社 |
| 後付 | (A4 / 1頁 / モノクロ) | 150,000円 | 4社 |
| 後付 | (A4 / 1/2頁 / モノクロ) | 100,000円 | 8社 |
- (5) 申込締切日 2021年3月31日(水)
※募集頁は先着順となりますので、お早めにご応募ください。
- (6) 広告原稿 2021年3月31日(水)までに電子データにて運営事務局までご送付ください。
- (7) 発行予定日 2021年5月14日(金)
- (8) 請求・領収書 掲載ページ確定後、ご担当者様あてに請求書をお送り致します。尚、領収書は振り込み窓口の振込金受領書をもって代えさせていただきます。

企業展示 開催概要(オンライン併用)

- (1) 展示料 **Aタイプ(機器・試薬・ソフトウェア等)**
300,000円税込/1小間
Bタイプ(出版社・書籍販売)
100,000円税込/1小間
※展示物の重量が規定を超える場合 床養生が必要となります。
その費用は出展社様負担となります。
- (2) 展示日程
搬入 6月3日(木)または4日(金)
展示 6月4日(金)~5日(土)
搬出 6月5日(土)
※時間等は追ってご連絡差し上げます。
- (3) 基礎小間
学会側で用意する基礎小間(1小間)は下記のとおりです。
Aタイプ: 間口1800mm×奥行900mm×高さ2100mm(バックパネル付)
蛍光灯(1灯)、社名板(1枚)、展示机(1本)
Bタイプ: 展示机5本(1800mm×450mm/本)
※お申込により電気配線を行い、ワット数のバランスにより、ブレーカー端子またはコンセントを取り付けますが、1kWにつき10,000円、以降500W毎に5,000円の電気工事費と電気使用料のご負担をいただきます。(電気工事費および使用料は会期終了後、別途ご請求申しあげます。)
- (4) 申込締切日 2021年3月31日(水)
- (5) 請求・領収書 小間割り確定後、ご担当者様あてに請求書をお送りいたします。尚、領収書は銀行の振込金受領書をもって代えさせていただきます。

※学会ホームページでのオンライン展示会も同時に開催を予定しております。

上記の展示料にて、会場での展示会とオンライン展示会の両方に出展いただけます。

オンライン展示会の詳細につきましては、お申込み後に運営事務局よりご案内いたします。

共催セミナー開催概要

(1) セミナー内容

司会及び講師、講演内容に関しましては、会長（小川 眞広）と共催企業様と相談のうえ決めさせていただきます。セミナーの時間は40分間（要検討）を予定しています。

※原則的には共催企業様のご意向に沿う予定ですが、学会側にて内容を調整させていただく事もございますので、お申込み時に司会・講師の先生方より内諾をいただく必要はございません。

(2) 共催費用（税込）

ランチョンセミナー（第1会場）	2,500,000円	6月4日（金）～5日（土）開催	2セッション
ランチョンセミナー（第2、3会場）	2,000,000円	6月4日（金）～5日（土）開催	2セッション
ランチョンセミナー（第4会場）	1,500,000円	6月4日（金）～5日（土）開催	1セッション

(3) 共催費用に含まれる項目

1. 開催会場の使用料（時間指定）
2. 貴社専用控室の使用料（時間指定）
3. 会場内の備品使用料（発表PC、プロジェクター、スクリーン、マイク、演者用レーザーポインター、机、椅子）、映像オペレーター
4. Web中継およびオンデマンド配信に係る費用
【配信期間：2021年6月4日（金）～17（金）】（予定）
5. 貴社の広告や動画をWeb開催サイトにリンクし、公開することも可能です。
6. Webシステムより、参加者からのコメントやアンケートを収集することも可能です。

(4) 共催費用に含まれない項目

1. 参加者用弁当※
 2. 司会、講師の招聘に関する謝礼金、旅費、宿泊費、飲食費
 3. 会場内外の係員、追加機材、案内看板、開催案内チラシ印刷費**
- ※ランチョンセミナーでは、必ず参加者用弁当をご手配願います。
**追加機材、案内看板等につきましては、運営事務局よりご案内いたします。

(5) 開催案内チラシ制作について

1. 開催は学会との共催とし、総会名を上、共催企業名を下にしてください。
2. 用紙サイズ、印刷色、印刷部数等に対し指定はありません。
3. 学会ロゴの使用には指定があります。使用される場合は運営事務局にお問合せください。
4. 総会会期中、会場内にチラシ配布コーナーを設置いたしますのでご利用ください。
5. 運営事務局でも作成を承っておりますのでお問合せください。

(6) 参加者用弁当（ランチョン）について

お弁当は全会場同じものを事務局より発注いたします。後日、申込用紙をお送りしますので、会場席数をご参照のうえ、運営事務局へ必要数をお申し込みください。

(7) お申込方法

別紙「共催セミナー申込書」に必要事項をご記入のうえ、2021年1月29日（金）までに運営事務局までFaxまたはE-mailにてお申し込みください。

(8) 共催費用のご請求

共催費：詳細確定後、第60回総会運営事務局よりご請求させていただきます。
追加経費：弁当、追加機材、案内看板等は総会了後（2021年7月以降）に運営事務局よりご請求させていただきます。

(9) 会場規模（予定）

第1会場	シアター436席
第2、3会場	シアター352席
第4会場	シアター240席
第5会場	シアター207席

プレウェブセミナー開催概要

- (1) セミナー内容
司会及び講師、講演内容に関しましては、会長（小川 眞広）と共催企業様と相談のうえ決めさせていただきます。セミナーの時間は30分間を予定しています。
※原則的には共催企業様のご意向に沿う予定ですが、学会側にて内容を調整させていただく事もございますので、お申込み時に司会・講師の先生方より内諾をいただく必要はございません。
- (2) 共催費用（税込） 300,000 円
3月開催プレウェブセミナー 1セッション
4月開催プレウェブセミナー 1セッション
5月開催プレウェブセミナー 1セッション
- (3) 開催方法
Zoomを使用した完全ウェブ開催
参加登録不要でどなたでも聴講可能
各セミナーは、1か月間配信を予定
- (4) 共催費用に含まれる項目
1. Web 中継およびオンデマンド配信に係る費用
【配信期間：1か月間】（予定）
※貴社の広告や動画をWeb開催サイトにリンクし、公開することも可能です。
- (5) 共催費用に含まれない項目
1. 司会、講師の招聘に関する謝礼金、旅費
- (6) 開催案内チラシ制作について
1. 開催は学会との共催とし、総会名を上、共催企業名を下にしてください。
2. 用紙サイズ、印刷色、印刷部数等に対し指定はありません。
3. 学会ロゴの使用には指定があります。使用される場合は運営事務局にお問合せください。
- (7) お申込方法
別紙「共催セミナー申込書」に必要事項をご記入のうえ、2020年1月29日（金）までに運営事務局まで Fax または E-mail にてお申し込みください。

バナー広告掲載概要

- (1) 広告媒体
第60回総会ホームページ <https://www.jsgcs60.org>（2020年11月開設予定）
- (2) 媒体作成費 1,200,000 円（税込）
- (3) 広告掲載料総額 1,000,000 円（税込）
- (4) 広告掲載料および募集数
バナー広告（大）300,000 円（税込） 1 枠
バナー広告（小）100,000 円（税込） 7 枠
- (5) 申込締切日 2021年2月26日（水）
- (6) 広告原稿 2021年3月31日（水）までに電子データにて運営事務局までご送付ください。掲載スペース決定後、運営事務局よりバナーサイズ等のご案内をいたします。
- (7) 掲載期間 バナーデータご提出後から2021年6月末まで（予定）
- (8) 請求・領収書 ご担当者様あてに請求書をお送りいたします。
尚、領収書は銀行の振込金受領書をもって代えさせていただきます。

幕間 CM 上映概要

- (1) 上映方法
学会会場および学会参加者用 Web サイトにて上映
- (2) 上映料および募集数
1回 100,000円 20枠
- (3) 上映時間および上映のタイミング
動画は30秒以内。上映のタイミングについては、プログラム確定後にお申込み企業と学会で相談のうえ決定いたします。
- (4) 申込締切日 2021年3月31日(水)
- (5) データ提出 2021年4月30日(金)までに運営事務局宛にご送付ください。
データのファイル形式等、詳細についてはお申込み後に、運営事務局よりご案内いたします。
- (6) 請求・領収書 ご担当者様あてに請求書をお送りいたします。
尚、領収書は銀行の振込金受領書をもって代えさせていただきます。

ホームページ

<https://www.jsgcs60.org> (2020年11月開設予定)

情報公開について

製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に係る情報を、製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社が当学会に対して行う学会協賛費用の支払いに関し、貴社ウェブサイト等で公開されることに同意いたします。

寄附について

本総会への寄附は、免税措置の対象とはなりません。

学会口座情報

みずほ銀行(銀行コード 0001)
江戸川橋支店(店番 545)
普通 3021396
第60回日本消化器がん検診学会総会
ダ イロクジ ヲツカニホシヨウカキガ ンケンシガ ヲツカイウカイ

申込書送付先・お問合せ先

運営事務局
〒112-0005 東京都文京区水道 2-1-1
株勁草書房 コミュニケーション事業部 内
電話：03-3814-7112 Fax：03-3814-6904
E-mail：jsgcs60@keiso-comm.com

第 60 回日本消化器がん検診学会総会 会長 小川 真広 殿
FAX : 03-3814-6904

寄附金申込書

第 60 回日本消化器がん検診学会総会の趣旨に賛同し、下記のとおり申込みます。
寄附金は指定の口座に振り込みます。

_____年 月 日

貴 社 名 :

連絡ご担当者 : 氏 名

部課名

住 所 〒

電 話

FAX

E-Mail

本申込書は、2021 年 1 月 29 日（金）までに運営事務局あて Fax にてお申し込みください。

寄附金	寄附金額 :	金	円
	振込予定 :	年	月 日
		銀行	支店より送金予定
	請求書 :	必要	・ 不要（どちらか○で囲って下さい）
	領収書 :	振り込み窓口の控えをもってそれに当ててください。	
振込先 :	みずほ銀行（銀行コード 0001） 江戸川橋支店（店番 545） 普通 3021396 第 60 回日本消化器がん検診学会総会 ﾀﾞｲﾚｸｼﾞ ﾕｯｶｲﾆﾎﾝｼﾖｳｶｶﾞﾝ ｼﾞﾝｼﾞﾝｶﾞ ﾕｯｶｲｼﾞｶｲ		

第 60 回日本消化器がん検診学会総会 会長 小川 真広 殿
FAX : 03-3814-6904

プログラム・抄録集広告申込書

第 60 回日本消化器がん検診学会総会の趣旨に賛同し、下記のとおり広告掲載を申込みます。

_____年 月 日

貴 社 名 :

連絡ご担当者 : 氏 名

部課名

住 所 〒

電 話

FAX

E-Mail

申込スペース	表紙 () ・ 後付 1 頁 ・ 後付 1/2 頁
広告料金	円
広告原稿送付予定日	年 月 日迄に送付いたします

第 60 回日本消化器がん検診学会総会 会長 小川 真広 殿
FAX : 03-3814-6904

企業展示出展申込書

第 60 回日本消化器がん検診学会総会の趣旨に賛同し、下記のとおり本展示会の出展を申込みます。

_____年 ____月 ____日

貴 社 名 :

連絡ご担当者 : 氏 名

部課名

住 所 [〒]

電 話

FAX

E-Mail

申込タイプ	A ・ B	タイプ	申込小間数	小間
展示料		円	使用電気量	W
指定業者による装飾 有 ・ 無 ※指定業者有の場合、会社名・担当者・連絡先を記載ください				
主な展示内容 (展示予定品目をご記入ください)				

共催セミナー開催申込書

第 60 回日本消化器がん検診学会総会の趣旨に賛同し、下記セミナーの共催を申込みます。

_____年 _____月 _____日

希望セミナー	共催費	円
希望日 (第一候補) 6月 日	希望日 (第二候補) 6月 日	
希望会場 (第一候補) 第 会場	希望会場 (第二候補) 第 会場	
予定テーマ		
予定司会者 (第 1 候補) (氏名、所属)		
予定司会者 (第 2 候補) (氏名、所属)		
予定講演者 (第 1 候補) (氏名、所属)		
予定講演者 (第 2 候補) (氏名、所属)		
その他		

※お申込み時に司会・講師の先生方より内諾をいただく必要はございません。

貴 社 名 :

連絡ご担当者 : 氏 名

部課名

住 所 [〒]

電 話

FAX

E-Mail

第 60 回日本消化器がん検診学会総会 会長 小川 真広 殿
FAX : 03-3814-6904

プレウェブセミナー開催申込書

第 60 回日本消化器がん検診学会総会の趣旨に賛同し、下記セミナーの共催を申込みます。

_____年 _____月 _____日

希望セミナー	プレウェブセミナー	共催費	300,000 円
希望期間 (第一候補)	3 月 / 4 月 / 5 月		
予定テーマ			
予定司会者 (第 1 候補) (氏名、所属)			
予定司会者 (第 2 候補) (氏名、所属)			
予定講演者 (第 1 候補) (氏名、所属)			
予定講演者 (第 2 候補) (氏名、所属)			
その他			

※お申込み時に司会・講師の先生方より内諾をいただく必要はございません。

貴社名 :

連絡ご担当者 : 氏名

部課名

住所[〒]

電話

FAX

E-Mail

第 60 回日本消化器がん検診学会総会 会長 小川 真広 殿
FAX : 03-3814-6904

バナー広告申込書

第 60 回日本消化器がん検診学会総会の趣旨に賛同し、下記のとおりバナー広告掲載を申込みます。

_____年 ____月 ____日

貴 社 名 :

連絡ご担当者 : 氏 名

部課名

住 所 〒

電 話

FAX

E-Mail

申込スペース	バナー (大) ・ バナー (小)
掲載料金	円

第 60 回日本消化器がん検診学会総会 会長 小川 真広 殿
FAX : 03-3814-6904

幕間 CM 上映申込書

第 60 回日本消化器がん検診学会総会の趣旨に賛同し、下記のとおり幕間 CM 上映を申込みます。

_____年 ____月 ____日

貴 社 名 :

連絡ご担当者 : 氏 名

部課名

住 所 〒

電 話

FAX

E-Mail

上映予定 CM の内容 (予定)	
---------------------	--